



NAGATO CITY

長門市教育委員会研究指定校の取組（令和4年度）

領域（（１）学力向上（２）みずぐ教育（３）特別支援教育（４）へき地・複式教諭（５）その他）

研究領域	学校名	研究テーマ・視点
へき地・複式教育	通小学校	主体的に学び、仲間と共に高め合う児童の育成 ～小規模校のよさを生かした授業づくりの工夫～
その他 （地域連携教育を含む学力向上）	明倫小学校	自らの成長を語ることができる児童の育成 生活科・総合的な学習の時間と主に国語科とのつながりを通して～
その他 （小中連携による授業力の向上）	菱海中学校	小中地域連携教育の推進による組織力・授業力・連携力の向上 ～授業力向上実践研究の取組を通して～



通小学校

主体的に学び、仲間と共に高め合う児童の育成
～小規模校のよさを生かした授業づくりの工夫～

【実施内容】

- ◇学習リーダーを中心とした主体的な話し合い活動【見守り型支援】の研究
- ◇みすゞ学園や小規模校との連携による交流活動
- ◇朝学スキルタイムの活用と全教員で行う少人数指導

【成果と課題】

○少人数であるため、多様な意見が出にくかったり、話し合いが深まらなかったりする課題を解決するため、地域の教育力の活用や小規模校同士のリモート学習を取り入れた。当初はなれずに不自然なやり取りが多くあったが、回数を重ねていくうちに主体的に話し合うことができ、考えを深めることができるようになってきた。

▲限られた環境の中で、小規模校のよさを最大限に生かしながら、多様な考えにふれることが可能となる機会を計画的に確保していく必要がある。



地域の方と共に学び
考えを深める。



他校とのリモート学
習で考えを広げる。



その他（地域連携教育を含む学力向上、小中連携による授業力向上）

明倫小学校

自らの成長を語ることができる児童の育成
～生活科・総合的な学習の時間と主に国語科とのつながりを通して～

【実施内容】

- ◇研修方法と内容の再検討
- ◇学校・地域連携カリキュラムや生活科・総合的な学習の時間のロードマップの作成（民間企業、地域の美術館・記念館、公民館・家庭教育学級等のタイアップ）

【成果と課題】

- 全教職員が当事者意識をもって研修に取り組むことができた。教職員の学びが児童生徒の成長につながっていくことが分かった。
- 児童が自分の思いを自分なりの言葉で伝えることができるようになってきた。また、児童のふるさとへの気付きや思いが深まってきた。
- ▲研修主題を教職員だけでなく、児童も意識できるものとし、当事者意識を促していきたい。校内研修を学校教育目標達成のための手段の一つとして位置付けたい。

ロードマップをもとに行った授業実践から



5年生 総合学習
「長門おむすび物語」

企業とタイアップして「おむすび」の開発



6年生 総合学習
「愛って何だろう？」

公民館・家庭教育学級とタイアップして「愛をテーマにした壁画」の制作



「総合学習」・・・総合的な学習の時間



その他（地域連携教育を含む学力向上、小中連携による授業力向上）

菱海中学校

小中地域連携教育の推進による組織力・授業力・連携力の向上
～授業力向上実践研究の取組を通して～

【実施内容】

- ◇非認知能力の育成
（対話重視の授業づくり、地域とともにある道德、ICTの活用）
- ◇学習方略の開発
（授業と家庭学習を繋ぐためのMEXCBTの活用を含む授業の振り返りの工夫）

【成果と課題】

- 研究後に全国調査と同じ項目で生徒アンケートを実施し、「対話によって、自分の考えを深めたり、広げたりすることができた」という生徒の肯定的割合が2.3倍に増加した。
- 組織的な取組により授業改善が効果的に進み、さらに地域の方々との対話を通じて、授業をはじめとする教育活動の質の向上が図られた。

▲今回の取組をより確かなものへと発展させていきたい。



スマイル・プロジェクトについて地域住民、保護者、小学校の先生と生徒が熟議



地域の方々と生徒が一緒に考え議論する「地域とともにある道德」